

皆さんの意見を
反映させる
市議会を
傍聴しましょう

ひの 市議会だより

市議会だより 第137号

平成9年1月31日

発行日 野市議会

住所 〒191 日野市神明一丁目12番地の1
電話 (0425) 85-1111
内線 601 ~ 604

第4回定例会

日野市行政手続条例など 市長提出議案16件を可決・承認

平成8年第4回定例会日程

- 12月4日 本会議(会程)
期の決定・行政報告・諸
般の報告・議案上程・請
願上程
- 13日 常任委員会(厚
生、建設)
- 16日 常任委員会(総
務、文教)
- (一般質問) ○17日 特別委員会
○12日 本会議(二般質問) ○19日 本会議(審査報
問・議案上程・請願上
告・議案上程)

提出議案16件すべてが原案どおり可決・承認され、また、「第9次治水事業5カ年計画策定に関する意見書」など7件の議員提出議案もすべて原案どおり可決されました。

請願・陳情については、5件が採択、1件が取り下げ、21件が閉会中の継続審査となりました。

主な議案と内容

平成8年第4回定例会は、12月4日から19日までの16日間にわたり開かれ、市長提出議案16件、議員提出議案7件、請願・陳情27件が審議されました(審議結果は4頁に掲載)。

今定例会では、調査研究のため継続審査となっていた「日野市行政手続条例の制定」及び「日野市立幼稚園の保育料徴収条例の一部を改正する条例の制定」の2議案を含む市長

が変化しており、農業委員会の活動内容に応じた定数とするため、現行15名から4名減の11名とするものです。

◎行政手続条例の制定
(原案可決)

行政運営の公平性、透明性を確保するため、条例や規則に基づく処分、行政指導、届け出について共通する事項を定めるものです。

この条例は、公布の日から1年を越えない範囲内で規則で定める日から施行されます。

条例の制定
(原案可決)

2つの社会福祉法人が八王子市に建築している特別養護老人ホーム及び精神薄弱者更生施設に対し、日野市民用でそれぞれ20床分・1億2千万円、2床分・2千400万円を助成するためにこの条例を定めるものです。

この条例は、平成9年4月1日から施行されます。

◎市税条例の一部を改正する条例の制定
(原案可決)

都市計画税の税率を、100分の0.25とする特例規定を平成9年度まで延長することを内容とする条例改正です。

この条例は、平成9年4月1日から施行されます。

◎市立幼稚園の保育料徴収条例の一部を改正する条例の制定
(原案可決)

物価上昇、私立幼稚園の保育料、他市の状況等を勘案し、市立幼稚園の保育料

◎社会福祉法人に対する助成の手続きに関する条例の臨時特例

農家数、農業人口、経営耕地面積の減少等、農業事情

◎日野市農業委員会の選挙による委員の定数条例の一部を改正する条例の制定
(原案可決)

農家数、農業人口、経営耕地面積の減少等、農業事情

◎平成8年度一般会計補正予算(第5号)
(原案可決)

歳入・歳出にそれぞれ3億5千916万5千円を追加し、予算総額を40億3千918万2千円とするものです。

歳出のうち主な内容は、次のとおりです。

- グループホーム第三こぼと寮開設事業経費(331万2千円)
- (仮称)東豊田地区センター耐震診断委託(182万3千円)
- 母子保健移管準備経費(638万9千円)
- 雨水浸透施設設置補助金(226万8千円)

7件の決議・意見書を可決

今定例会では、議員提出議案として提案された決議・意見書7件が原案どおり可決され、意見書6件は、後日、関係機関に送付されました。

決議・意見書の要旨は次のとおりです。

第9次治水事業5カ年計画策定に関する意見書

本市を流下する多摩川、確保し、安全で活力のある浅川は急流であり、洪水時の破壊力は計り知れず、また、自然や水質は都市化によって悪化している。よって、第9次治水事業5カ年計画においては、現行計画を大幅に上回る総投資額を

国民負担を大幅に増やす医療保険制度の改善に反対する意見書

政府・厚生省が準備している医療保険制度を改革する法案は、国民負担を大幅に増大させるものである。一方、厚生省の一連の腐敗事件が健保会計を圧迫しているとの疑惑が指摘されている。

消費税率5%への引き上げに反対する決議

消費税率が5%では勤労者一世帯当たり約18万3千円の負担となることから、増税中止を求める国民の声は切実である。先の総選挙でも、多くの候補者が中止・凍結を公約し、選挙後の

特定目的借上住宅を多摩平団地に導入を求める意見書

多摩平団地の建て替えで、一番の問題は建て替え後の高家賃である。特定目的借上住宅は、建て替え後の公団の賃貸住宅を地方自治体が借り上げ供給する制度であり、居住者は現在の団地に住み続けることが可能になる。よって、特定目的

(2面下段に続く)

一般質問

各定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今回は、26名の議員から48件の質問がありました。

菅原 直志
(無会派)

ネットワークの活用で市民サービスの充実を(その3) 災害対策情報網を構築せよ

問1 大規模災害発生時の文字情報の収集・提供に、パソコンを利用したネットワークを活用してはどうか。
答1(市民課長) 調整検討していく考えです。
問2 情報ネットワーク構築への取り組みを問う。
答1(総務部長) 文字情報の必要性は十分認識してお

沢田 研二
(市民クラブ)

再度問う、日野市の行財政改革について何を重点課題とし、日程等具体的実施計画は

問1 日野市の行財政改革の重点課題とその計画を推進するための方策を問う。
答1(市長、企画財政部長) 具体的な改革・改善の多い事務事業の見直しと義務的経費の削減は取り組むべき

田原 茂
(公明)

(仮称)西豊田駅誘致について西豊田市長は本気で実現する意志があるのかと問う

問1 西豊田駅誘致推進本部設立の目的の中に財源負担を明確にするよう要綱を改正すべきではないか。
問2 日野市からの誘致事業への財政負担と目標年次をどのように考えているか。
答1(企画財政部長) 検討

竹ノ上 武俊
(日本共産党市議会)

革新市政7期目に向う新年度予算編成に望む

問1 来年度予算へ市民要望をどのように反映させられるか問う。
問2 消費税率5%による、新年度予算への影響について問う。
問3 中央高速自動車道に対する固定資産税課税の進捗状況について問う。
問4 東京都の財政健全化

一ノ瀬 隆
(護憲市民会議)

監査体制をさらに強化せよ

問1 監査機能についての所感を問う。
問2 監査委員の増員と常勤制について問う。
問3 監査委員事務局長の部長待遇など事務局の体制について問う。
問4 監査委員の待遇改善について問う。
答1(収入役) 監査委員の

馬場 繁夫
(公明)

21世紀の責任ある市政運営に向けて財政の健全化を問う

問1 財源不足に対する市の対応と考えを問う。
答1(市長、企画財政部長) 実施計画等の見直しを行い財政改革を推進し、全力を尽くし取り組みます。
田中地区センター建て替え促進と地域問題に

夏井 明男
(公明)

心身障害者の人権

問1 人権への配慮をどのように考えているか。
答1(福祉部長) 個人の尊厳を重んじ、それにふさわしい処遇を保障する。とする障害者基本法の理念を肝に銘じ、人権を最優先するサービスをを行っています。
日野駅改札口問題 平成8年度実施

宮沢 清子
(公明)

「高齢者等財産保全サービス制度」の制定について

問1 財産保全サービス制度及び公的保証人制度の制定と24時間ホームヘルプ事業等の施策を早急に取り組みすべきではないか。
答1(市長) 先進市等を参考に進めていきます。
学校教育の場での「心肺蘇生法」の講習につ

森田 美津雄
(護憲市民会議)

「個人情報保護条例(案)」の成文化は、どのような責任体制で検討され、進められているのか。

問1 個人情報保護条例成文化の事前準備と制定の見通しについて問う。
問2 高度情報化社会における自己情報コントロール権としての個人情報保護制度確立の必要性について、市の考えを問う。
答1(企画財政部長) 個人情報保護制度作業部会を作り、市内の個人情報保護の保持状況の収集、資料の作成等を行っています。早い時期に提案するよう努力しています。
答2(市長) 憲法を市政に生かそうという日野市において、基本的な権利を守るための個人情報保護条例の制定は必要だと思います。従って、なるべく早い機会に条例化をしたいと考えています。

吉富 正敏
(民主クラブ)

福祉・保健・医療の総合的な運営と多摩川苑福祉ゾーン整備計画について問う

問1 福祉総合サービス窓口の設置について問う。
問2 社会福祉法人「マザアス」の選定過程について問う。
答1(福祉部長) 設置に向けて努力します。
答2(助役) 検討委員会に

小川 友一
(民主クラブ)

日野市の将来について

問1 国や都の補助金の推移について問う。
問2 区画整理事業に対し財政計画や事業計画の見直しを促すことか。
問3 下水道事業においてすでに供用開始ができる区域とできない区域の割合について問う。
問4 基盤整備の見直しについて市長の見解を問う。

市議会の傍聴を

市議会は、市民の皆さんの意見や要望を代表して市の方針を決定する機関です。

市議会は、本会議はもちろん、各委員会も原則的には公開されており、どなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、議会事務局にお申し出下さい。

また、本会議の様子は、市役所1階市民ホールでテレビモニターで放映しています。

決議・意見書(1面下段から続く)

東京都の「保育室等運営費助成事業の見直し」に関する意見書

東京都は保育室(無認可保育所)への補助金削減など、運営費助成事業の大幅見直しを検討している。保育室は0歳児保育の公的措置が少なく、また女性の社会進出が広がるなか、大

教職員の給与費半額負担制度は、教育の機会均等とその水準の維持向上を図るための重要な制度である。同制度が廃止され、教職員の定数・給与が自治体の財政力に左右されるようにな

東京都の区市町村に対する各種補助金の一方的削減に反対する意見書

「都行政改革大綱」は、都民や区市町村に多大の犠牲と負担増を押し付けるものであり認められない。よって、①各種補助金を一方的に削減しない。②区市町村への事務移管に当たって

「都行政改革大綱」は、都民や区市町村に多大の犠牲と負担増を押し付けるものであり認められない。よって、①各種補助金を一方的に削減しない。②区市町村への事務移管に当たって

板垣 正男

(日本共産党市議員)

自由民権運動のいぶきをいまにつたえる文書館の建設について

問 具体的な検討はされているのか。

答(社会教育部長) 行政資料や地域情報の掲載資料等の収集・公開を行う市政図書室が設置されています。情報公開の窓口としても、今後検討していく必要があると考えます。

鈴木 美奈子

(日本共産党市議員)

多摩平団地の建て替えについて

問 多摩平団地建て替えにあたり、一人も泣くような住民を出さないために、団地住民の実態調査を行い高齢者対策と家賃対策を早急に行うべきと思いますが、市の考え方について問う。

答(市長、都市整備部長) 今回の段階では明確な答弁ができませんが、実質的な効果が発揮できるように公団に対し、実現に向けて要請をしていくつもりです。

子どもたちにゆきとどいた教育の保障と、教職員の健康を守るために

問1 移動教室における看護婦の派遣について問う。

問2 教職員の定期健康診断の拡充について問う。

答1 学校教育部長 充実に向けて検討します。

答2(同) より一層充実させるべく検討します。

米沢 照男

(日本共産党市議員)

革新日野市政24年と豊南橋など緑と清流のまちづくりについて

問1 豊南橋架橋計画について問う。

問2 豊南橋を中心としたまちづくり計画を問う。

問3 24年にわたる革新森田市政の施策のひとつ「緑と清流のまちづくり」について問う。

答1(市長、建設部長) 浅

佐藤 洋二

(無会派)

高齢者の雇用拡大を望む

問1 中高齢者の就業実態調査が行えないか。

問2 調布市では市内在住の高齢者を事業所が6か月以上継続して雇用している場合、事業主に奨励金を支給する制度があるが、日野市もこの制度の導入が出来るか問う。

答(総務部長) 一時的な使用ならば公社で許可を得る事が可能だと思います。

小山 良悟

(民主クラブ)

市立総合病院の建て替えが本日に可能か

実現に向けての課題を問う

問 新病院建設予定地の既存の公共施設の移転計画はどうなっているのか。

答(企画財政部長) 多摩平支所は廃止の方で検討しています。第一幼稚園は第六小学校の空き教室へ、多摩平保育園は下水処理場の跡地へそれぞれ仮移転し、新病院建設後は、現在の病院跡地に建設を計画しています。日野消防署多摩平出張所は東平山3-1-22に移転を予定しています。

渡邊 馨鴻

(無会派)

平成9年度予算編成の基本方針について問う

問1 区画整理事業を推進し、事業の短縮に努めよ。

問2 現在実施中の高齢者生活実態調査は、老人福祉施策策定の基礎資料となりうるのか。

問3 小中学校の大規模改修は、いつ完了するのか。

答1(都市整備部長) 地域の中で優先性、緊急性を考

江口 和雄

(市民クラブ)

「下水道・南部地域医療施設・総合スポーツ公園・西豊田駅新設」この事業の進捗状況と今後の見通しを市民に明らかにせよ。

問1 下水道の100%達成はいつになるのか問う。

問2 南部地域医療施設について問う。

問3 総合スポーツ公園に体育館・野球場はできないか問う。

奥住 日出男

(民主クラブ)

「地域福祉のネットワーク」づくりの推進を

問1 保健・医療・福祉の連携を具体的にどのように計画、調整をしていく考えなのか。

問2 日野保健所跡を予定している仮称「日野市保健・福祉センター」を地域福祉の面での活用について問う。

内田 勲

(市民クラブ)

遅れ、遅れの豊田南区画整理事業の実施計画は、現在どのように変更されているのか

問1 3・4・19号線の工事着手の時期を問う。

問2 南口商店街の方々に移転計画の話合いが欠けているのではないのか。

答1(都市整備部長) 平成10年度を予定しています。

答2(同) きめ細かな話し

中谷 好幸

(日本共産党市議員)

国による保健医療制度の改善に反対し、社会保障を目的とした国民健康保険制度を守れ。

問1 国保税の付加限度額の改定はなぜ必要なのか。

問2 国保制度を守り抜く決意を伺いたい。

答1(保険年金課長) 設定が低いと低所得層の負担が過重になります。

旗野 行雄

(民主クラブ)

高齢化社会への対応について(北九州市行政視察に学ぶ)

問1 国際連合は高齢者比率が14%を越えると高齢社会だと定義しているが、日野市の高齢者比率はどのくらいか問う。

問2 高齢者一人に対する老人福祉費の支出額は27市中何番目に位置するのか問う。

佐瀬 昭二郎

(護憲市民会議)

良好な住環境を守り、住民の安全を確保するために、ふえ続ける住宅地の通過車両問題に

問 架橋計画が遅れている原因と事業費11億円の財源をどのように捻出するのか。

問1 通過車両の排除、抑制を含めた道路交通対策を今後どのように進めていくのか。

問2 通過車両の多い4か所の交通量、騒音等の実態調査を早急に実施せよ。

答1(建設部長) 交通管理者と調整しながら対策を講じていきたいと思っています。

天野 輝男

(民主クラブ)

長期不況と規制緩和の下で苦境におちいる中小零細の建設業を守れ

問1 地元業者が参入できるように市営住宅の建設工法を変更できないか。

問2 新都市建設公社の発注工事も、地元業者が優先されるようにならないか。

答1(総務部長) PC工法は、国の補助率、経費等の面でメリットがあります。

橋本 文子

(護憲市民会議)

来年度に向けて、痴呆性高齢者の福祉施策について問う

問 相談日の増設と相談員の複数化について問う。

答(生活文化部長) 検討していきたいと思っています。

執印 真智子

(無会派)

就学時健康診断について再度問う

問 今年度の実施状況について問う。

答(学校教育部長) 広報や保護者への通知等を改善しました。上級児童の手伝いの廃止は1校増え11校となりました。また、未受診は42名、内拒否は4名でした。

このままで日野市は超高齢少子化社会を乗り切れるか。目指すものの、限界、担い手をどう構築するのか。

問1 保健福祉計画の中に民間組織の位置付けを明確にすべきではないか。

問2 個別にケアプランを作成する考えはないか。

答1(福祉部長) 計画実現には行政だけでは限界があり、重要な検討課題です。

答2(同) 異なった対応・サービスを受ける側が不信感を持たぬよう、プラン作成は必要と考えます。

問1 保健福祉計画の中に民間組織の位置付けを明確にすべきではないか。

問2 個別にケアプランを作成する考えはないか。

答1(福祉部長) 計画実現には行政だけでは限界があり、重要な検討課題です。

答2(同) 異なった対応・サービスを受ける側が不信感を持たぬよう、プラン作成は必要と考えます。

このままで日野市は超高齢少子化社会を乗り切れるか。目指すものの、限界、担い手をどう構築するのか。

請願・陳情の審査状況

今定例会では、請願・陳情27件が審査されました。
審査状況は次のとおりです。

採択された請願

◎東京都の区市町村に対する各種補助金の一方的削減に反対する陳情
【請願の要旨】「東京都行政改革大綱」は、都民や区市町村に多大な犠牲と負担増を押し付けるものであり認められません。従って、各種補助金の一方的削減・廃止に反対し、また、事務移管に当たっては十分な財源保障を求める意見書の提出を要望します。
【結論】全員一致の採択です。

◎「義務教育費国庫負担法」の改正に反対する陳情
【請願の要旨】義務教育費国庫負担制度は、教育の機会均等とその水準の維持向上を図る上で、極めて重要な制度であると考えます。従って、同制度の改正に反対し、少なくとも現行水準の国庫負担を維持することを求める意見書の提出を要望します。
【結論】全員一致の採択です。

請願・陳情の提出について

請願・陳情は市民の皆さんの声を市政に反映させる有効な手段です。請願する内容と請願代表者及び署名された方の住所・氏名を記入し、押印のうえ、次の要領で提出してください。

提出の要領

○内容はできるだけ簡潔にし、なるべく横書きにしてください。

○請願には一名以上の紹介議員が必要です。なお、陳情には紹介議員は必要ありません。

(本文)

(表紙)

請願の要旨	日野市議会議員 様
.....	〇〇〇に関する請願
.....	平成 年 月 日
.....	請願代表者
.....	住所
.....	氏名
.....	電話
.....	外 名
.....	印
.....	紹介議員
.....	氏名
.....	印

継続となった請願

◎減歩の諸点について見直し下さいの陳情
◎住居転移補償費は曳家補償を主とせず再築工法補償を主とするようにして下さいの陳情
◎3・3・2道路幅を他地区並に28mとし保留地を確保してつけ換地に充当して下さいの陳情
◎多摩平団地の建て替えに伴い住民意見を日野市「調整部会」に反映させるための請願
◎日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場に関するデータ開示と同処分場の実態調査と抜本的対策を講ずることを求める陳情

◎「共に楽しく暮らせる町づくり」の実践推進のため障害者福祉団体の自立促進の公的援助実施に関する請願
◎「1%節電」に関する請願
◎日野市議会に提出する請願又は陳情に署名を行う際、捺印の不要を求める陳情
◎「1%節電」の実施を日野市の公共施設及び市民に呼びかける請願
◎豊南橋を人道橋として計画通りに促進を求める請願
◎日野市にオンブズマン制度を求める請願

◎「共に楽しく暮らせる町づくり」の実践推進のため障害者福祉団体の自立促進の公的援助実施に関する請願
◎「1%節電」に関する請願
◎日野市議会に提出する請願又は陳情に署名を行う際、捺印の不要を求める陳情
◎「1%節電」の実施を日野市の公共施設及び市民に呼びかける請願
◎豊南橋を人道橋として計画通りに促進を求める請願
◎日野市にオンブズマン制度を求める請願

会議録のご案内



市議会では、本会議の発言内容を掲載した「会議録」を作成しています。会議録は定例会、臨時会ごとにまとめられており、市内の図書館で閲覧できます。詳しい審議内容をお知りになりたい方はご利用ください。

今回（第4回定例会）の会議録は、2月下旬に出来上がる見込みです。

今定例会で議決した議案

市長提出議案

第2号 日野市行政手続条例の制定 (原案可決)

第53号 日野市立幼稚園の保育料徴収条例の一部を改正する条例の制定 (原案可決)

第63号 平成8年度日野市一般会計補正予算(第4号)の専決処分報告 (承認)

第64号 日野市市税条例の一部を改正する条例の制定 (原案可決)

第65号 日野市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定 (原案可決)

第66号 社会福祉法人に対する助成の手続に関する条例の臨時特例条例の制定 (原案可決)

第67号 日野市議会議員及び日野市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定 (原案可決)

第68号 日野市議会議員及び市長選挙公報発行に関する条例の一部を改正する条例の制定 (原案可決)

第69号 日野市農業委員会の選挙による委員の定数条例の一部を改正する条例の制定 (原案可決)

第70号 平成8年度日野市一般会計補正予算(第5号) (原案可決)

第71号 平成8年度日野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号) (原案可決)

第72号 平成8年度日野市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号) (原案可決)

第73号 平成8年度日野市下水道事業特別会計補正予算(第1号) (原案可決)

第74号 平成8年度日野市受託水道事業特別会計補正予算(第2号) (原案可決)

第75号 市道路線の認定 (原案可決)

議員提出議案

第76号 日野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定 (原案可決)

第18号 第9次治水事業5カ年計画策定に関する意見書 (原案可決)

第19号 国民負担を大幅に増やす医療保険制度の改善に反対する意見書 (原案可決)

第20号 消費税率5%への引き上げに反対する決議 (原案可決)

第21号 特定目的借上住宅を多摩平団地に導入を求める意見書 (原案可決)

第22号 東京都の「保育室等運営費助成事業の見直し」に関する意見書 (原案可決)

第23号 教職員の給与費半額国庫負担などの義務教育費国庫負担制度の堅持と除外された費用の復元を求める意見書 (原案可決)

第24号 東京都の区市町村に対する各種補助金の一方的削減に反対する意見書 (原案可決)

編集後記

福井県三国町沖に座礁したロシア船舶タンカーから流出した重油は、日本海沿岸に重大な環境汚染をもたらしました。各地からボランティアが助力に駆けつけ、懸命の除去作業が続いています。阪神大震災で広まったボランティア精神が、今回の動きにつながっているのでしょうか。助け合いの心が、被害を最小限にとどめてくれることを願っています。

この市議会だより第137号は、12月に開催された第4回定例会の内容を中心に掲載しました。編集に当たっては、親しみやすく読みやすい紙面作りを心がけています。
(ご意見、ご要望をお寄せください。)